



# 大東市南部地域コミュニティバス

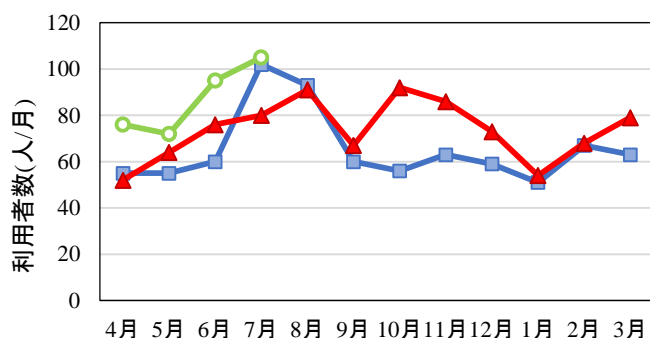
2021.10  
Vol. 08

## News Letter



### 南部地域コミュニティバスは、運行を継続しながら、「利用者数の増加」や「収支率の改善」が必要です！

令和元年度、2年度の利用状況より、南部地域コミュニティバスの運行評価を行いました。コロナ禍の影響もあり、一日当り利用者数や収支率が運行見直し議論開始条件よりも低い状況にあります。一方、地域からの強い運行要望とともに地域の皆さまと利用促進に取り組んでいます。また、代替交通手段もないことから、南部地域コミュニティバスは【運行の継続・利用促進】と評価しました。



年度		① 令和元年度	② 令和2年度	②/①
利用者数	(人/年)	5,776	4,568	<b>0.79</b>
運行経費	(円/年)	7,171,500	7,545,510	1.05
料金収入	(円/年)	631,500	486,900	<b>0.77</b>
公的資金投入額	(円/年)	6,540,000	7,058,610	1.08
一日当り利用者数	(人/日)	41.0	31.1	<b>0.76</b>
一人当り運行経費	(円/人)	1,242	1,652	1.33

料金収入と運行経費 [中垣内・朋来コース計]

### 南部地域コミュニティバスの運行評価

運行見直し 議論開始条件	地域からの強い要望がある	あり	利用促進の取組み	あり	
	関連計画への貢献度	あり		代替地域公共交通手段 活用可能性	なし
	一日当り利用者数 (40人/日以上)	令和元年度	41.0人		評価
		令和2年度	31.1人		
収支率 (10%以上)	令和元年度	8.8%			
	令和2年度	6.5%			

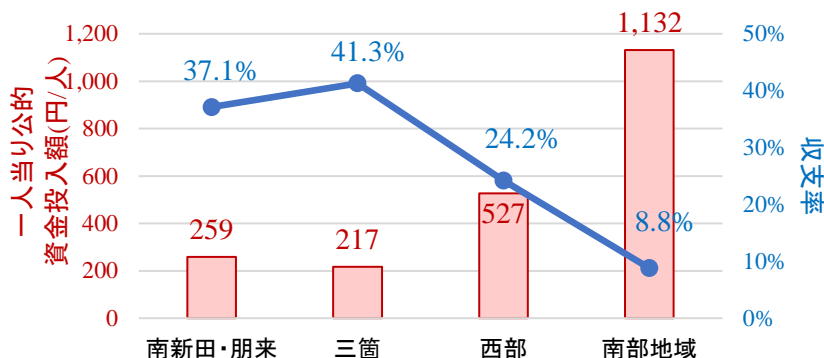
※中垣内コースと朋来コースは一体的に運行しているため、運行評価も一体的に行います。

※この評価は、大東市が令和3年3月に定めた「地域公共交通導入の手引き」に基づいて実施しています。評価の結果は目安であり、この結果からすぐに運行の休廃止を行うものではありません。

## 収支改善に向けて

- 南部地域コミュニティバスの運行を継続するためには、「利用者数の増加」や「収支率の改善」を図る必要があります。
- しかしながら、南部地域コミュニティバスは、乗客定員9人の小型車両で運行しているため、他コースと比較し、収支率が低く、一人当たり公的資金投入額も多い状況にあります。

【参考図】 現行コミュニティバスの現状（令和元年度）



※南新田・朋来コース、三箇コース、西部コースは乗客定員 35 人のバス車両で運行しているため、収支率は 25%以上を運行見直し議論開始条件として設定しています。

- そのため、南部地域コミュニティバスの料金（運賃）の改定を検討しています。

### 料金（運賃）を改定した場合の収支率（想定値）

- 例えば、65歳以上の方、小人（小学6年以下）及び身障手帳・療育手帳をお持ちの方は100円を200円に、大人の方は200円を300円に運賃改定した場合、令和元年度の利用者数 5,776 人／年まで利用が回復すると、収支率が10%を上回ることが想定され、継続的な運行につながります。

年度		実績		改定案 (想定値)
		①令和元年度	②令和2年度	
利用者数	(人/年)	5,776	4,568	5,776
運行経費	(円/年)	7,171,500	7,545,510	7,171,500
運賃（65歳以上等）	(円)	100	100	200
運賃（大人）	(円)	200	200	300
料金収入	(円/年)	631,500	486,900	947,250
公的資金投入額	(円/年)	6,540,000	7,058,610	6,224,250
収支率		8.8%	6.5%	<b>13.2%</b>

## 今後の議論や取組について

- 今後、南部地域コミュニティバスの運行を継続するため、「利用者数の増加」や「収支率の改善」を図る必要があります。
- 地域の皆さまと一緒に、更なる利用促進に取り組むとともに、地域や利用者の皆さまからのお声をもとに運行の改善を検討していきます。
- 南部地域コミュニティバスの料金（運賃）を改定することや、運行の改善について、どう思われますか？ ご意見がございましたら、下記までご連絡ください。

お問い合わせ先：大東市都市整備部交通政策課 電話 072-870-9667

毎週 月・水・金 曜日の平日に運行  
予約なしで どなたでも ご利用いただけます。